

春日市商工会 NEWS

春日市避難所マップ

2024年1月1日、石川県能登地方で震度7の大規模地震が発生しました。240人以上の人が犠牲になり、地震の怖さを再認識した方も多いと思います。春日市の避難所マップを再度確認し、しっかりと地震に備えましょう。(春日市ホームページ、防災ガイドマップより引用)



Contents

賀詞交歓会・まちゼミ	2	役員改選・青年部活動報告・女性部入部のご案内	6
商業部会・建設工業部会・サービス部会	3	会員従業員レクリエーション	6
BCP特集	4・5	商工会の共済	7
		かすが日和・商工展・健康診断	8

春日市商工会の合同広告チラシ

「かすが日和」に参加して、

自社商品やサービスのPR、売り出し等のイベント情報や求人情報を、安価な掲載料で広告をしてみませんか？



■令和6年度 発行予定

配布期間
①令和6年6月中旬～6月末
②令和6年9月中旬～9月末
③令和6年11月中旬～11月末
④令和7年2月中旬～2月末
募集期間
①令和6年4月上旬～4月末
②令和6年7月上旬～7月末
③令和6年9月上旬～9月末
④令和7年12月上旬～12月末

配布先 春日市内約43,000世帯	参加資格 春日市商工会会員
掲載料 11,000円(税込)/1枠(約7cm×6cm)	チラシ形態 B3サイズ(約51cm×約36cm)の4つ折り
※初回申込時に40枠限定で年間契約の募集を行います。その場合は通常料金より1割引となります。詳細は募集案内をご確認ください。	募集 76枠(先着順) ※募集枠が埋まり次第募集終了

👍 メリット

- | | |
|---------------------------------|---|
| ① スマホを使わない年配の方にも情報を届けられる | ⑤ デザインは制作者(広告したいテキストを制作者に送るだけでデザイン(案)が提供される)、ポスティングはポスティング会社が行う |
| ② 不特定多数の方に配布される為、潜在顧客へのアプローチが可能 | ⑥ 1枠11,000円でデザインとポスティングが可能 |
| ③ 新聞をあまり購読しない若者にも効果的 | → 通常自社独自でチラシ広告を行う場合、チラシの作成と配布に時間と労力が必要 |
| ④ 一般世帯だけでなく事業所にも配布される | → 自社独自で広告を行うより割安である |
| → BtoBを主とする事業者にも効果的な販促ツールである | |

第32回 春日市商工展を開催しました



10月15日(日)県営春日公園「こども広場」にて、春日市商工展を開催いたしました。

商工展は会員の皆様の事業内容や技術を、展示・販売・ワークショップ等を通じて市民の皆様にPRする場として開催しております。今年度は39事業者にご出展いただき、多くの賑わいを創出していただきました。

また、10月14日(土)・15日(日)は同公園にて、第47回 春日奴国あんどん祭りが開催されました。会場内のあんどんに火が灯り、幻想的な風景が公園内に広がりました。

両日とも好天に恵まれ、延べ約14万人という大変多くの市民の皆様にご足を運んでいただきました。会場内では、幅広い年齢の方々の笑顔がたくさん見ることができました。市民の皆様の日頃のご愛顧に感謝するとともに、春日市の活性化と経済発展に少しでもお力になれば幸いです。



従業員の健康診断は企業の義務です！



春日市商工会では経営者の皆様及びご家族や従業員の方々を対象にした健康診断を実施しています。令和5年度も10月18日から延べ6日間で1,379名の方が受診されました。

健康な心身と快適な職場があってこそ、人は安心して働くことができます。日頃からご自身の健康状態を把握するとともに定期的に健診を受け、病の早期発見に努める事が大切です。この健診は福利厚生事業の一つとして労働安全衛生法に基づくもので、毎年、10月頃に実施しています。

次年度も8月頃に申込のご案内をお届けする予定です。たくさんの方々の皆様のお申し込みをお待ちしております。



春日市商工会 NEWS 2024. 春号

〒816-0825 福岡県春日市白玄町 2-24
TEL : 092-581-1407 FAX : 092-575-0702

URL : <http://www.kasuga21.com>
E-mail : info@kasuga21.com

(編集発行人) 吉岡 純三



新年賀詞交歓会を開催しました



令和6年1月10日(水)16時より、商工会館2階大ホールにて新年賀詞交歓会を開催いたしました。本年も多くの来賓の皆さまにご臨席賜り、会員事業者と合わせ総勢206名の方々のご参加となりました。

新年らしい華やかな雰囲気を出すため、春日市文化協会様のご協力のもとご来場される皆様をお迎えするウェルカムミュージックとして琴の演奏、懇談会では獅子舞を演舞いただきました。



新年賀詞交歓会の開催により、政財官界と会員事業者・会員事業者相互の親交を深め、市内商工業の更なる活性化に資することができたと考えております。

また、能登半島地震により被害を受けた方々をご支援するため、募金活動を実施し、32,614円の善意をいただきました。今後、全国商工会連合会を通じて被災された方々の事業再生に役立てられます。皆様のご協力ありがとうございました。



春日まちゼミ

結果報告会を開催しました

令和5年12月20日(水)15時より岡崎まちゼミの会 代表 松井洋一郎氏を講師に迎え第4回春日まちゼミの結果報告会を開催しました。この日の報告会には参加店のうち18店舗25名が参加され、まちゼミ受講者から寄せられたアンケート集計結果の共有や講座実施における成功事例、反省点等についての意見交換を行いました。

第4回春日まちゼミは、春日市全域で令和5年10月16日～11月30日に「まなぶ」「きれい」「健康」「たべる」「つくる」「キッズ」の6つのジャンルで62講座が開かれ、計925名(対前年比123%)が受講しました。受講者アンケートによると、受講者の男女比は85:15と前回同様女性が多く、年齢層は50～60代が約半数を占めました。また、講座の満足度は「大満足」70%「満足」27%と合わせて97%という結果で、「アドバイスをいただき、長年の悩みが解決した」「講師や同席した受講者の人柄が良くて楽しかった」とまちゼミを受講して良かったという声が多く上がりました。

参加店からは「自店の事を知ってもらえる機会ができた」「今後の自店メニューの参考になった」「地域の方のリアルな声が聞けた」「再来店に繋がった」等の感想をいただきました。

今回は令和6年秋頃に開催予定としております。お店の魅力を発信し知名度アップ、新たな顧客獲得に繋がることが期待できますので、是非第5回春日まちゼミへのご参加をお待ちしております。



「春日まちゼミ」ってなに?

「得する街のゼミナール」略して「まちゼミ」。愛知県岡崎市発祥で現在は全国各地で開催されている「お客様」「お店」「地域」「三方よし」の商工業活性化事業です。

★お店の人が講師となって、プロならではの専門的な知識や情報、コツ、また趣味の楽しみなどを受講者(お客様)に無料で教えてくれる少人数制のミニ講座です。 ※講座内容によっては材料費がかかるものもあります

事業所のみな様へ

貴店もまちゼミに参加しませんか?

春日まちゼミでは、一緒に講座を開く仲間を募集しています。あなたもまちゼミの「先生」になって、一緒に春日を元気にしていきませんか? 「お客様を増やしたい」「地域の事業者と知り合いたい」「新しい商品・サービスを試したい」という方は是非ご参加下さい!

今回の第5回春日まちゼミは令和6年秋頃に開催予定です。

お問合せ先 春日市商工会 TEL:092-581-1407

ホームページを
チェック!



商業部会報告

五つ星事業講習会

9月13日(水)、公益社団法人福岡県食品衛生協会の井手様を招請し、「食の安心・安全・五つ星事業」説明会を開催いたしました。主に飲食業の方20名に受講いただき、五つ星事業について理解を深めた上、実際の登録に向けた前向きな質問も多くなされていました。

商店会等役員と商業部会役員との懇談会

9月19日(火)、市内全7商店会より14名の役員と11名の商業部会幹事出席のもと、5年ぶりに一品香にて懇談会を開催いたしました。各商店会より令和4年度からこれまでの活動実績について報告していただいた後、懇談会の今後の在り方について協議いたしました。懇談会では名刺交換が活発に行われ、地域の枠を超えた交流がなされました。

視察研修

10月10日(火)、北九州市への視察研修を実施し、21名の方に参加いただきました。巨瀬市場商店街では、2022年に2度の火災に見舞われた後の現状や課題、再開発の様子を視察しました。日本銀行北九州支店では2024年発行予定の新札のレプリカなどを見せていただきました。参加者の方からは、普段は行くことができない場所に行けて、貴重な体験ができたという声を多くいただきました。



筑紫管内商業部会合同交流会

11月30日(木)、大野城市・筑紫野市・春日市の各商工会商業部会役員および事務局を対象にした交流会がロイヤルチェスター福岡にて開催されました。オフィスファイン代表の中村早岐子氏に「ほめ達～「ほめる認める」が生み出す組織活性化とハラスメント対策術～」というテーマのもと1時間程度講演いただいた後、交流会が開催されました。講演後はグループワークを挟みながら進行し、笑顔を見せながらも熱心にメモをとられている様子が多く見受けられました。交流会では名刺交換および役員紹介を行い、他単会の方と積極的に交流する姿が見られました。春日からは10名の幹事が出席しました。

第2回講習会

1月22日(月)、筑紫管内商業部会合同交流会でも講演いただいた中村早岐子氏を招請し、「ほめ達～ほめるコミュニケーションが生む組織力とモチベーション～」をテーマに講習会を開催いたしました。今回は2時間講演いただき、より多くのグループワークや自己分析を行いながら、「ほめ達」について理解を深めることができました。21名の方に受講いただき、学んだテクニックを早速実践したいという声を多くいただきました。



建設工業部会報告

視察研修

11月28日(火)、北九州市に向かい、がらす工房大喜でのとんぼ玉製作体験および日本製鉄株式会社九州製鉄所八幡地区の工場見学を行いました。がらす工房大喜では丁寧な説明のもとアットホームな雰囲気で作成できました。日本製鉄株式会社の工場見学ではガイドの方からの説明やDVD視聴後、高炉工場と熱延工場の見学を行いました。日本や世界のものづくりの原点を見ることができた貴重な経験だったと大変好評でした。参加者は13名でした。



筑紫地区商工会工業振興協議会ものづくり交流会

12月1日(金)、筑紫管内5市の商工会から、建設工業部会員並びにもものづくりに関連する方を中心に、ものづくりへの取組、意見交換と親睦を深めるための交流会を開催しました。当日は30の事業所にご参加いただき、第1部では、TsAiuo(ティーズアイユート)の通山電己様をお招きし、「サイバー攻撃の情勢と対策」をテーマに講習会を開催し、講習会終了後には各商工会別に自己紹介を行いました。第2部は、名刺交換および交流会とし、積極的に情報交換・交流を行いました。

講習会

12月6日(水)、ソフトバンクホークス1軍投手コーチ(チーフ)兼ヘッドコーディネーター(投手)の倉野信次様をお招きし、「人の育成とリーダーシップ論」をテーマに講習会を開催しました。あらゆる業種の方に参加いただき、「このような管理者向けの講習を聞いて良かった」「伝える力や人の関わり方など仕事や人生に役立つ話ばかりだった」との声をいただきました。また参加者の方から多くの質問が出され、大変貴重な講習会となりました。参加者は43名でした。



サービス部会報告

視察研修

今年度より、部会として初めて一般会員も含めた視察研修を9月13日(水)に実施しました。筑前町立大刀洗平和記念館と田主丸ふるさと会館、紅乙女酒造・巨峰ワイナリーを視察し、当日は13名の方にご参加いただきました。記念館では展示室等の見学を行い、ふるさと会館では田主丸町商工会指導員よりカッパペイの説明と児童会の事務局長よりカッパをモチーフにした地域振興活動の歴史について学び、紅乙女では女性創業者の破天荒且つ驚くほどの行動力と手腕を学び、ワイナリーの工場見学も行いました。参加者の方からは、研修と部会の方との交流が一日を通してできたことが良かったなどのお声をいただきました。



部会員交流会

サービス部会では、部会員相互の親睦を深めることを目的として12月4日(月)に「部会員交流会」を開催しました。当日は24社・26名の方に参加いただきました。今回は各テーブルの幹事に進行をおまかせし、飲食を共にしながら対話を中心とした交流会を行いました。途中で席替えや自社PRを行うなど工夫をして、一人一人と深く交流を図ることができました。次回も部会員の皆様の参加をお待ちしております。



予測できない危機は突然やってきます！
もしもの時の備えを
商工会と一緒に
考えてみませんか

BCP(事業継続力強化計画)のおすすめ

- 近年、大雨・地震・サイバー攻撃などが頻発していますが、一度災害が発生すると、皆様の事業も大きな打撃を受けることになります。決して他人事とはいえません。
- BCPは、そんな“もしも”の時の備えとして、いち早く事業を再開する、あるいは事業を継続していくための方法や手段を取り決めておく計画のことです。
- 国から計画認定を受けると、認定マークの活用、税制優遇、金融支援や補助金の優先採択などのメリットもあります。(中小企業の事業継続力強化計画)

商工会では、このBCP(特に事業継続力強化計画)の策定をご支援します。お気軽に相談下さい。

令和5年度事業として、「BCPワークショップ」を開催しました

令和5年10月27日(金)、令和5年11月20日(月)の2回にわたり、中小企業診断士の三浦 純宗 氏を講師として、ワークショップを開催しました。
1回目は、事業者に必要なBCPは何か、事業継続力強化計画はどう作るのかといった内容を講義形式中心に学んでいただきました。
2回目は、計画作成のポイント解説を聴きながら、参加者の方自身の計画を実際に作っていただきました。
ワークショップだけでは時間が足りなかった方には、個別相談会で計画のブラッシュアップを行い、計画の完成と国への認定申請まで取り組んでいただきました。
災害発生時の避難方法の確認、緊急連絡網の整備、火災保険の見直し、充電用バッテリーの設置、データバックアップ方法の検討など、それぞれの事業や人員体制に応じた計画書が作成できました。



講義内容の一部をご紹介します

事業継続力強化計画の必要性

事業継続計画(BCP)の策定および事業継続力強化の実施有無が復旧時間に大きな違いをもたらす。

(出典: 中小企業強靱化研究会「中間とりまとめ 平成31年1月」)

事業継続力強化計画の導入

事業継続力強化計画の策定と実行で強靱な企業経営を目指す

令和6年度は専門家チームによる個別支援を実施します

令和6年度は商工会連合会を中心に「災害予防タスクチーム」を設置し、商工会に保険会社のBCP策定専門家を派遣することにより、リスクの診断から実際の計画書作成までをご支援します。

リスク予防診断

- BCPの入口として、リスクの課題抽出、災害後の立て直し対策提案、リスク予防診断結果等提案書の作成などを行います。
- 従来の保険診断と一緒に実施しますので、保険のチェックや見直しもワンストップでご相談いただけます。

BCP策定支援

- 事業継続力強化計画の申請書(国の認定制度における計画書)作成をご希望の場合は、BCP策定専門家による個別相談を実施し、計画書の作成、国への認定申請手続きまでをご支援します。

会員事業者の皆様

リスク予防診断

- リスク意識の喚起
- BCPの課題抽出・分析
- 災害後の立て直し対策提案

BCP策定支援

- 計画書策定支援
- 国への認定申請支援

災害予防タスクチーム

商工会連合会
(事業総括)

BCP策定専門家
(専門指導)

春日市商工会
(伴走支援)

お問合せ先 春日市商工会 TEL:092-581-1407
http://www.kasuga21.com

計画策定事例

令和5年度BCPワークショップに参加し、計画を策定された方のお声をご紹介します。

ステップ技建(有) (住宅リフォーム業) 今回策定した計画きっかけに、これからさらに対策を進めていきます

代表取締役 松永 修 さん

BCPワークショップに参加して、災害対策が理解できましたが、能登半島地震でその重要性を強烈に感じました。緊急時の社員の安否確認はその家族も含めて、確認方法を計画することはすぐに着手できました。

しかし、災害時、サーバーが破損すると業務開始のめどがたたないで、クラウド管理を検討するも、ランサムウェア対策も併せて検討しなくてはなりません。また、弊社の事務所が木造で耐震性が十分とは言えないので、補強の必要性も出てきます。

問題は山積していますが、優先順位を決め商工会の支援を受けながら進めていこうと思います。

自社の取組はもとより、お客様の災害対策もご支援していきます (株)LiLial (IT担当者の育成・各種講座などDX支援)

災害や緊急事態が発生した際のリスク管理の重要性を学びました。特に、BCPは経営者だけでなく従業員全員の協力と理解が重要で、定期的な見直しと更新も必要なことが実感できました。

BCPを策定していることで、災害発生時に迅速に対応し、事業活動への影響を最小限に抑えることが可能だと感じています。また、BCPを策定している事業所ということで、顧客や取引先に対して、危機管理がしっかりしている企業としての信頼性が高まるのではないのでしょうか。

弊社は、すでに災害時の対応として社内のデータをクラウドへ保管しておりますが、今後も徹底してそのような環境を作っていくとともに、お客様のご支援にも取り組んでまいります。どのようなツールを導入したらよいかなどお気軽にご相談いただければと思います。

IT導入診断士 岡本 恵 さん(左)

(有)宮崎木材店 (木材販売・増改築・化粧品販売) 関係ないと思っていたBCPが自社の取組として確立できました

代表取締役 北村 和江 さん

商工会からぜひ参加してくださいとお声掛けがあり、よく知らないままBCPワークショップに参加することにしましたが、当初は弊社のような小さな会社には関係ないと思っていました。

しかし、2回のワークショップと個別指導を受講し、災害に対する基礎知識や災害時の対応を勉強したことで、近年、想定外の災害が起きる中、予期せぬ事態への準備として安心感を得る事ができました。

無事国の計画認定も受けましたので、今後は、BCPの実施により業務の中断や顧客データ等の損失のリスクが減り、顧客への信頼関係も向上すると思います。

計画づくりで今まで不安だった災害時の対応に自信ができました 上海気功院 春日 (リラクゼーション・気功教室)

私の所は春日市内で最も土地が低く、ハザードマップでは浸水想定区域になっています。以前から気になってはいましたが、その時にならないと気持ちは動きませんでした。

BCPワークショップに参加し計画づくりに取り組んだ時、気付かなかったことやそんなことにも?と思うような内容もありましたが、1つずつ具体的な行動や対策を文章にしていきました。その度に本当に必要な時に慌てず行動に移せる自分の姿が見えました。

私達が無事に行動できるように行政が導いていることに気付き有難いと思いました。計画を作ったことで不安が軽減し、もし災害が発生した時の対応とその後の事業継続に自信ができました。

代表 瀬田 博子 さん

めがねカントリー (眼鏡・補聴器販売) BCPの計画書作成に加えて苦手だった電子申請にも挑戦できました

代表の奥様 秦 美智代 さん

BCPワークショップを受講するまで全くお店の災害対策を立てていませんでしたが、改めてハザードマップを見て、起こりうる事を想定しながら計画書作成を進めていきました。

計画書を作成できたことで、もし災害が起きた場合、その後の事業復旧を素早くできることにも繋がるので、計画書が非常に心強いものになりました。

計画書の申請にあたっては、苦戦もしましたが商工会の支援を受けながら、GビズIDの取得からはじめて何とか電子申請を行うことができました。このGビズIDは他の補助金申請にも活用できるということでしたので、この点でも参加した甲斐があったと思います。

策定した計画を本社・各店舗・グループ全体で推進していきます (株)ビー・エイド中西 (西部ガス代理店、リフォーム業)

会社としてBCP策定の必要性を考えていましたが、なかなか具体的な取組を行うまでには至っていませんでした。そこでまず計画策定を検討するため、商工会の事業であるBCPワークショップに参加することにしました。

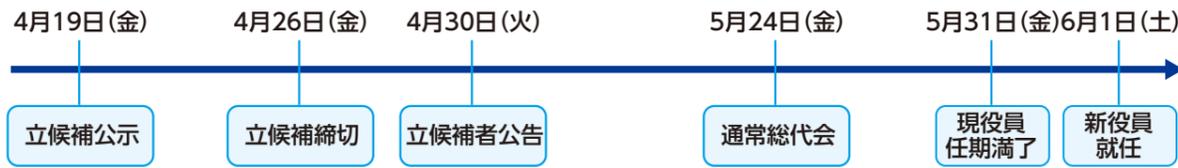
このワークショップで計画策定の手順と取組のポイントを学びましたので、計画策定後は本社での取組はもとより、各店舗とグループ全体で推進していきたいと思っています。

なお、国の認定申請を進める中で、(株)ビー・エイド中西では申請の対象外だということが分かりましたが、グループ会社のアヴェニール・ライフ(株)では認定申請を行うことにしています。

取締役本部長 増野 敏光 さん

令和6年度通常総代会・役員改選日程のお知らせ

令和6年度(第46回)通常総代会および役員改選の日程をお知らせします。
 令和6年5月をもって現役員の任期が満了するため、第46回通常総代会において役員改選が行われます。
 役員改選の手続きにつきましては、春日市商工会役員選任規程に基づき実施いたしますが、立候補の公示等は下記のスケジュールを予定していますので、予めご確認ください。



※立候補公示、立候補者公告、立候補に必要な書類の配布・受付は、すべて商工会館にて行います。
 ※立候補者が規定の人数に達しない場合は、役員選考委員会による指名推薦により候補者を決定いたします。

青年部活動報告

異業種交流事業の実施

青年部員と若手経営者・後継者を対象とした異業種交流会を開催しました。この異業種交流会は、業種の枠を超えた方々との「繋がり」の強化や商工会員および青年部員の拡大を目的として平成24年度から始めたもので、本年度で10回目の開催となりました。



当日は45歳以下の若手経営者が一堂に会する機会ということで、多くの方々にご参加をいただき、ボウリング大会・交流会を開催しました。

新しい出会いと大きな可能性がある青年部で、一緒に活動しませんか。

春日市商工会青年部は、若手経営者・後継者の団体で女性の方もご加入できます。青年部では、1年間を通して、各種研修会や交流会、地域振興事業などさまざまな事業を実施しており、部員間で交流や親睦を深めています。あなたも地域振興のパイオニアとして、一緒に地元春日市を盛り上げ、発展させていく原動力となりませんか。
【入部資格】春日市商工会の会員又はその親族若しくはその後継者と認められる方であり、かつ、会員の営む事業所で働いている方で、年齢が満45歳以下の男女
【会費】年間12,000円(1,000円/月)

女性経営者の皆様、ご主人と一緒に事業をされている奥様

春日市商工会女性部では、今後も様々な事業を計画しており、新入部員も随時募集しております。皆様のご参加をお待ちしています！



会員従業員レクリエーションを実施しました



スイートコーン収穫体験

会員従業員レクリエーションを令和5年11月19日(日)に開催し、114名の方にご参加いただきました。
 当日は天候に恵まれた1日でしたが、前日までの寒波によりフルーツコーンが未成熟で楽しみにしていた収穫体験は少しばかり残念でした。老舗割烹での会席料理、肥前浜宿の酒蔵での試飲、道の駅鹿島等、肥前鹿島を巡りました。参加者同士の交流もでき充実した1日となりました。

担当の厚生委員会ではこれからも皆様にお楽しみいただく企画を検討してまいりますのでご参加をお待ちしております。



食事風景

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業のための国の退職金制度です。

- ① 国の退職金制度！
掛金の一部を国が助成します。
- ② 外部積立型でラクラク管理！
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク！
節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもご加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

中退共 検索

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

先行きが不透明な時代… 今後の経営のために保険診断しませんか？

保険診断とは…保険のプロが現在の保険契約のご説明や皆様の状況に応じた提案を行うもので、**保険の加入を強制するものではありません。**

例えばこんなご相談をお受けしています

- ✓ 加入している保険内容を詳しく知りたい
- ✓ 固定費の削減をしたい
- ✓ 節税対策をしたい
- ✓ 老後に不安がある
- ✓ 事業承継の対策をしたい
- ✓ 仕事上の賠償責任や従業員対策を考えたい

～商工会保険診断の流れ～

- ★専門のアドバイザーが対応しますので事前予約制となっております。電話・FAX・メールにてお申込みください。
- ★会場は春日市商工会のほか、事業所やご自宅にお伺いすることも可能。
- ★現在ご加入の保険証書をご用意ください。

所要時間は1時間程度。事前にコピーを頂くと相談時間が短縮できます。

今受診されると1,000円分のクオカードご進呈(先着順)



商工貯蓄共済

安くて安心！商工会会員だけのお得な共済

月額1口
2,000円



- 制度の趣旨
商工貯蓄共済は、会員の皆様の福利厚生の充実、健全経営のための有効な資金活用を目的として、各市町村の商工会が運営する共済制度です。
- 制度の特徴
商工貯蓄共済制度は、小さな掛金(月額1口2,000円)で、将来の資金づくりのための貯蓄、事業をサポートする低利な融資、万が一のための生命保険の3つの機能を備えた三位一体の共済制度です。
- 加入できる方(掛金払込者)
○個人事業…事業主とその家族・従業員
○法人事業…会社、社長ほか役員・従業員
- 加入期間と口数
○加入期間…10年間または、5年間です。
○掛金…月額1口2,000円
○加入口数…被保険者1人につき20口までが上限となります。
○積立金の払戻…満期には10年間の貯蓄積立金と配当金を加入者へお返しいたします(5年の場合は5年間)。中途解約は自由です。その際には、それまでの貯蓄積立金等を加入者へお返しいたします。解約の場合は解約払戻金が支払われる場合もあります。

あなたも家族もまるごと守る！頼れる補償の

商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

補償の事なら
おまかせください！



特別な制度
なんです！

大切な、商工会会員の皆さま、
だからこそ加入できる特別な制度です！

全国商工会会員福祉共済はライフスタイルと必要補償額に応じて、加入プランをご検討いただけます！

「けが」の補償	「病気」の補償	「がん」重点補償
満6歳～80歳*1 けがによる死亡・後遺障害、入院、手術、通院を補償します	満6歳～74歳*2 疾病による入院、手術等を補償します*	満6歳～74歳 がん・けが・疾病による入院、手術等を補償します
備蓄プラン2,000円コース 備蓄プラン3,000円コース 備蓄プラン4,000円コース 傷害ライトプラン	医療特約	「がん」重点補償プラン
シニア傷害プラン	シニア医療特約	シニア「がん」重点補償プラン

*「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申込みいただけます
 *1.継続加入は満85歳まで *2.継続加入は満90歳まで